

新型コロナウイルス感染症対応に係る専修学校における遠隔授業の取組事例

吉田学園情報ビジネス専門学校／北海道

【授業開始】 4月2日の授業開始を4月9日に延期して
今後の教育活動のオリエンテーション実施

【期間】 4月9日～5月29日（緊急事態宣言解除時期
で延長可能性有）
（5月より）1日平均4時間授業

【対象】 全学科全学年 271名
（グループ校全体で実施済か近日開始予定）

【方法】 全学生に貸与済のノートPCを使用
教員側は大型モニターやビデオカメラを使用
した同時双方向型授業を実施

【内容】 「Webex」と「Google Classroom」の併用



・新入生は、基礎学習向けのeラーニング教材を使用して、数学を含む複数科目を実施。取組状況が悪い学生には遠隔で個別指導を行っている。

・進級生の「クリエイター系クラス」は、個人作品制作を推し進め、遠隔で個別指導を実施している。

「IT系クラス」は、資格対策用eラーニング教材を使用して遠隔で指導を行っている。

・授業内容は原則録画を行い、二次利用を想定した資産蓄積を行っている。

・課題提出、テストは「Google Classroom」にて実施、管理している。

・教務部は各担当から回収される「授業記録簿」にて実施状況の管理を行う。

・就職活動学生向けに企業の協力により「オンライン会社説明会」を推進中。